

ご自由にお持ちください

2023年

November

11

月号

Topics

冬に多い**心臓病**について

—心筋梗塞にならないように、
でも、もしなってしまったら—

▶ Contents

—	Topics	冬に多い心臓病について —心筋梗塞にならないように、でも、もしなってしまったら—
—	Information	新型コロナウイルス感染症 流行状況について
—	Column	11月8日「いい歯の日」にすべき2つのこと
—	Events	褥瘡対策セミナー
—	Report	自衛消防訓練会に参加しました！ 患者さんからのご意見・ご要望

冬に多い心臓病について

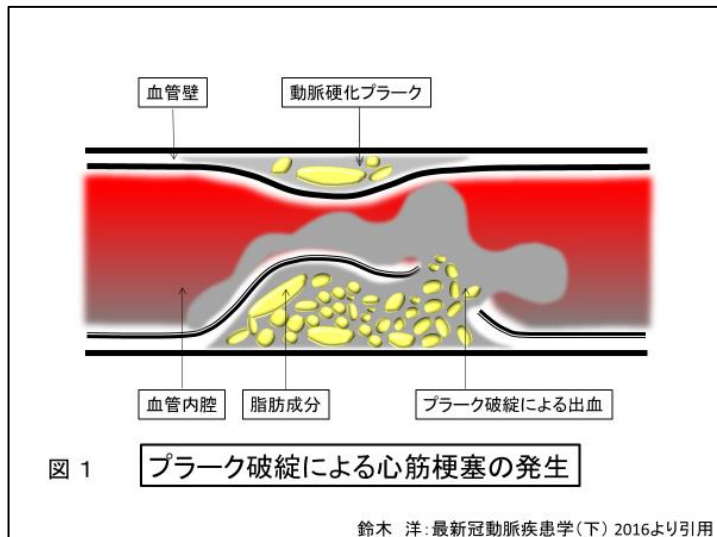
—心筋梗塞にならないように、でも、もしなってしまったら—

(藤が丘病院 循環器センター長 鈴木 洋)

1：心筋梗塞とは

冬は、血圧の上昇や寒さによる血管の収縮により、心筋梗塞、狭心症、心不全等が夏よりも明らかに多く発生します。予防と迅速な対処が重要です。

心筋梗塞とは、心臓に栄養を届ける冠動脈に存在するプラーク（動脈硬化部位）が破綻し、血の塊ができて詰まり【図1】、心臓の筋肉が死んでしまうことにより発生します。心臓は全身に血液を送る臓器です。心筋梗塞になると全身に十分な血液を送ることができずショック状態になったり、不整脈が発生し、その死亡率は30%にも及びます。



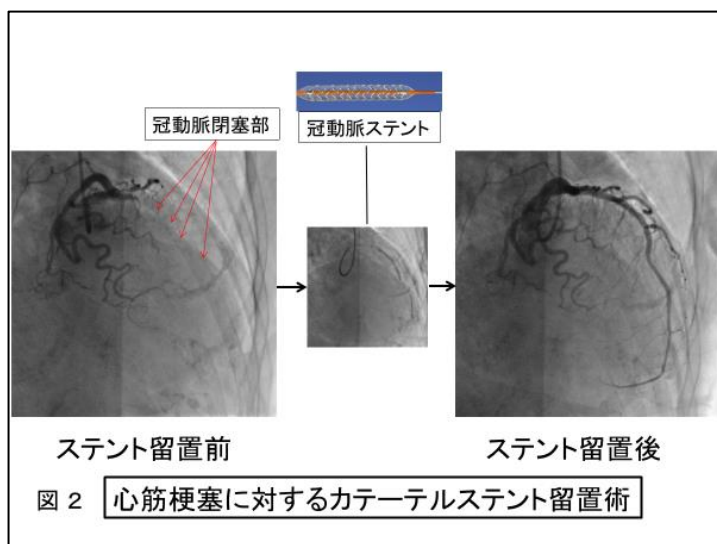
2：心筋梗塞の症状

心筋梗塞の典型的な症状は、持続する胸の圧迫感や痛みです。冷や汗が出たり気分が悪くなることもあります。少なくとも10分以上は持続し、1分以内に痛みがとれることはありません。但し、お年寄りや糖尿病の患者さんでは強い痛みが出ないこともあるので要注意です。



3：心筋梗塞の治療

心筋梗塞を起こしたら、早期に詰まっている血管の流れを元に戻す治療が必要です。現在はほぼすべての患者さんに心臓カテーテル治療を行い、詰まっている血管にステントという金属の筒をいれて血管の流れを戻します【図2】。軽い心筋梗塞では1週間程度で退院できますが、合併症がおきた患者さんでは1か月以上の入院が必要です。しかし、現在でも5-10%の患者さんは病院に無事たどりつけたにも拘わらず命を落としてしまいます。



一刻も早い対処と治療が望まれるにも関わらず、患者さんが救急車を呼ぶのを我慢・躊躇してしまったり、救われる命が救われないということが残念ながらよくあります。今までに体験したことのない胸の痛みや変調を感じたら、迷わずに救急車を呼んでください。

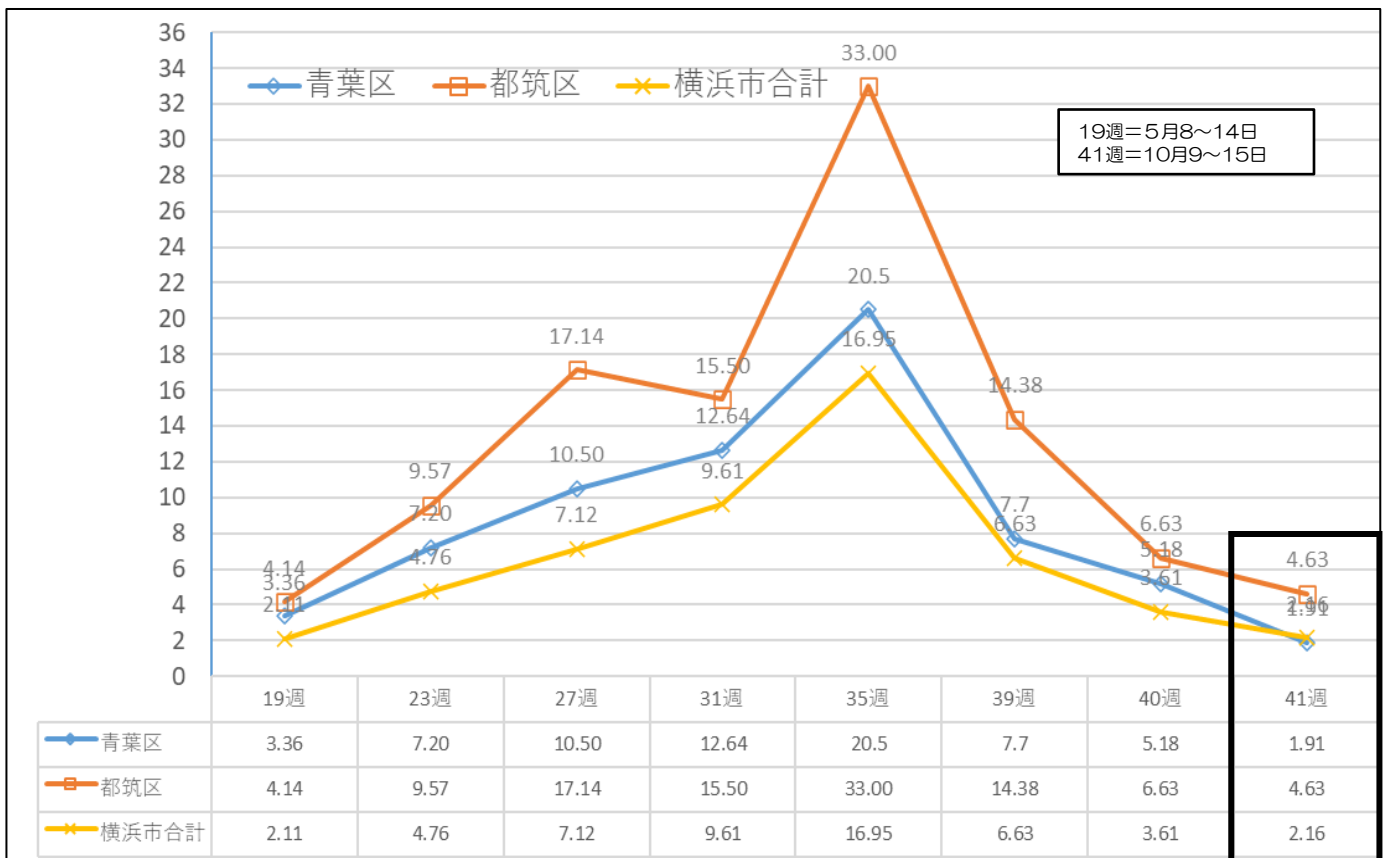
4：心筋梗塞にならないように

心筋梗塞や狭心症（冠動脈が細くなる）の原因は動脈硬化です。動脈硬化の原因は、年齢、高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙、肥満等です。日本人は塩分摂取が多く高血圧は昔から多いですが、最近では、糖尿病、脂質異常症といった生活習慣病も増加しています。喫煙や肥満は自己管理により解決可能です。また、高血圧、糖尿病、脂質異常症に関しても食事療法、運動療法に加えて薬物療法で管理は可能です。普段からの生活習慣病の適正なコントロールが心臓病にならないためには重要です。

欧米では、生活習慣病管理の重要性が認識され心筋梗塞患者数は減少しています。我々日本人も、心筋梗塞にならない、あるいはなっても命を落とさないように普段から心筋梗塞の予防と迅速な対処を心がける事が大切です。

Information

新型コロナウイルス感染症 流行状況について



【定点あたりの患者数とは】

横浜市内から指定された医療機関は、自院で判明した陽性患者数を、毎週保健所に報告しています。その患者数の平均値が定点あたりの患者数となります。例えば青葉区の41週の報告は、定点あたりの患者数が「1.91」のため、1つの定点医療機関で1週間に平均約2人の患者さんの陽性が判明したということになります。

褥瘡対先セミナーの開催について

テーマ

「褥瘡治療に関する知識を習得しよう」

～褥瘡が発生したらどうする～

公開期間 2023年11月13日～12月11日まで

視聴方法 ①藤が丘病院・リハビリ病院ホームページにて公開

②昭和大学YouTubeチャンネルにて公開



講演者

- ・ 褥瘡治癒促進に必要な栄養管理
藤が丘病院 管理栄養士：鍵谷 咲希子
- ・ 褥瘡を有する患者のリハビリテーション
リハビリテーション病院 リハビリテーション科医師：小林 崇久
- ・ 褥瘡発生時の初期対応から慢性褥瘡のケア方法を学ぼう
藤が丘病院 皮膚・排泄特定認定看護師：富田 和也
- ・ 褥瘡処置に用いる薬剤の選択
藤が丘病院 皮膚科医師：濱本 龍典

※褥瘡とは・・・寝たきりの状態や車椅子生活などをきっかけとして、皮膚の血流が滞ってしまうことで生じる皮膚病変を指します

Report

自衛消防訓練会に参加しました！

10月2日(月)に青葉自動車学校にて行われた青葉区自衛消防隊消防操法技術訓練会に本院の職員5名が参加いたしました。この訓練会は、それぞれの事業所が自主防災体制を充実させることを目的に開催されています。日々勤務している職員が、院内に設置されている消火栓の使い方を習得することにより、万が一院内で火災が起きてしまった場合に、率先して消火活動を行い大きな火災を未然に防ぐことができます。

これからも藤が丘病院では様々な災害に対する対策に努めて参ります。



11月8日「いい歯の日」にすべき2つのこと

「8020運動」をご存じでしょうか。平成元年にはじまった「80歳で自分の歯を20本残してなんでも噛めるようにしよう」という運動です。20本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足することができますと言われていています。そのため、「生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わえるように」との願いを込めてこの運動が始まりました。

そして時代は令和になり、今では歯を残すことに加えて「笑う、話す、食べるといった口の機能を守ろう」といった口の機能に注目した取り組みにバージョンアップしています。



子どもは成長に伴い機能を獲得していきます。子どもの口呼吸やいびきは、口の機能が十分に発達していない場合があります。また、大人では機能がいつのまにか低下していることがあります。食べこぼしや滑舌低下等の口の衰えは身体の衰えと大きく関わっています。子どもも大人も、早期に気づいて対策を行う事が大切です。

いい歯の日には、歯みがきだけでなく、口の機能にも関心をもってみましょう。

(藤が丘病院 病院歯科 桑澤 実希)

Report

患者さんからのご意見・ご要望

日々患者さんからいただきましたご意見・ご要望に関しましては、病院内全体で共有しております。いただいたご意見・ご要望につきまして、改善内容を掲載させていただきました。掲載されていないご意見・ご要望につきましても別途対応しております。今後もお気づきの点等ございましたら、お聞かせくださいますようお願い申し上げます。



～藤が丘病院～

ご意見・ご要望

ぜひ、Wi-Fi を入れてほしいです。

回答・改善内容等

貴重なご意見ありがとうございます。
Wi-Fi の設置に関しましては、藤が丘病院の再整備（病院の建て直し）を今後予定しているため、現時点ではWi-Fi の導入は予定しておりません。
ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご容赦のほどよろしくお願いいたします。

【回答部署：藤が丘病院 管理課】

父が泌尿器科でお世話になっております。
いつも丁寧に治療していただき、入院してからも、何度も治療方針についてお電話いただき、緊急手術の際も納得いくまで説明していただき、家族は不安なく安心してお任せしております。ありがとうございます。

こちらこそ温かいお言葉をいただきとても励みになります。これからも丁寧な説明、診療をこころがけ患者さんとその御家族に信頼して頂けるようチーム一丸となって努力してまいります。
ありがとうございました。

【回答部署：藤が丘病院 泌尿器科】

患者さんからのご意見・ご要望

～リハビリテーション病院～

ご意見・ご要望

各フロアに自動販売機があると便利だと思いました。リハビリ後にプロテインを飲みたかったが水がなくて困ったことがあった。

トイレのウォシュレットのリモコン（操作盤）を壁につけてほしい。
右肩を手術したため、便座の右側についているボタンに、手が届かず苦労した。
看護師さんの人数を多くして欲しいです。

回答・改善内容等

この度は貴重なご意見をありがとうございます。ご不便をおかけして申し訳ございません。自販機の設置につきましては、設置できるスペース等の問題で現状では難しい状況です。平日は毎日、ワゴン販売が回っておりますので、そちらで飲み物をお求めいただくか、またはお近くのスタッフにお申し付けいただければと思います。

【回答部署：リハビリテーション病院 管理課】

この度はご不便をおかけして申し訳ございませんでした。ご指摘の通りウォシュレットの操作盤については、便座の右側に設置されております。現在、3階病棟男女1台ずつをリモコン型のウォシュレットに交換いたしました。今後、2階病棟の2台、5階病棟の1台を交換予定です。貴重なご意見を頂きありがとうございました。

【回答部署：リハビリテーション病院 管理課】

この度は貴重なご意見ありがとうございます。病棟の看護師人数に関して一般病棟全体で看護師人数は適正に配置しております。ナースコール対応では、お待たせすることがあり、看護師・看護助手と協力しながらお待たせしないように、ご意見を参考に取り組みます。

【回答部署：リハビリテーション病院 看護部】



昭和大
学
藤が丘病院



昭和大
学
藤が丘リハビリテーション病院



昭和大
学
藤が丘病院
昭和大
学
藤が丘リハビリテーション病院

11月号

昭和大
学
藤が丘病院
昭和大
学
藤が丘リハビリテーション病院

病院だより

November 2023

「病院だより」通巻第355号
令和5年10月30日発行
【毎月発行】

発行責任者：昭和大
学
藤が丘病院 病院長 高橋 寛

編集責任者：広報・公開講座委員会 委員長 森岡 幹

編集：広報・公開講座委員会

《広報・公開講座委員会》

森岡 幹、酒井 広隆、鈴木 洋、布山 正貴、小岩 文彦、今井 敦、佐々木 春明、佐藤 伸弘、松原 大、高木 睦子、柴田 綾、出口 智一、孫 雨晨、岡部 圭吾、門田 美佳、川手 信行、西村 栄一、小野寺 真美、廣井 高志、鳥居 美弥子（順不同）



昭和大
学
SHOWA University